

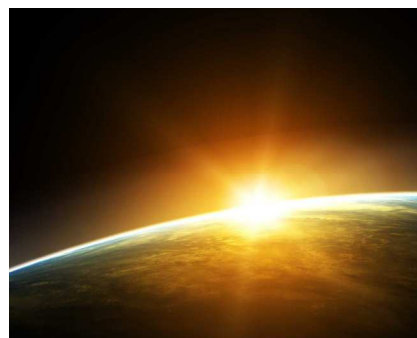
宮代町プロジェクト CF ニュース NO.3

2023年1月1日発行

NPO 法人再生可能エネルギー推進協会

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。本年も当協会の活動へのご理解、ご支援、ご協力の程を宜しくお願い致します。
昨年は私どもの活動の一環である宮代プロジェクト（注1）の活動にご理解いただき、クラウドファンディングにご協力いただき感謝致しております。お陰を持ちまして、本 CF ニュースでお知らせ致しておりますように、今年もメタン発酵技術をコアとした、地域に密着した宮代プロジェクトの充実、バイガスマイスター[®]による技術普及・拡大をしていきますので宜しくご支援の程お願い致します。



尾園次郎会長、保坂英夫代表理事

CF ニュース第3号概要

12月は宮代プロジェクトの地元である宮代町での“竹灯籠イベント”へのメタン発酵での再エネガスで作られて電気供給（バッテリー）での参画、本年4月に特許庁に商標登録申請しておりました「バイオガスマイスター」が、商標登録 6648744 “バイオガスマイスター” 2022/12/6 付で登録決定、メタン発酵装置の組み立て実習である「第2回 中級研修講座 B：装置技術研修コース」の開催などが行われました。

CF の応募状況と今後について

宮代町プロジェクト CF 募集は、2022年12月31日で締め切りました。お陰を持ちまして目標額には届きませんでした。約20万円が集まり、参加者も約30名となりました。当初の目標でもあります、宮代プロジェクトへのご理解・ご支援を頂くと共に、メタン発酵装置の種々の改良、バイオガスマイスター[®]講座開設、宮代地区での各種イベント参加などを進めることが出来ました。ここに応募者、関係者に深く感謝いたします。

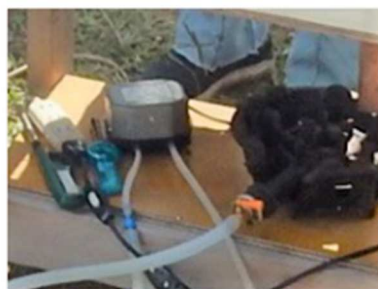
CF 活用について

上記イベントのため、またメタン発酵装置の、設備改良、点検・保守、バイオマスター®講座開設等の為 CF を利用させて頂きました。

クラウドファンディング資金 使用品目	
科目	用途
用品	園芸用ビニールハウス
	メタンガスバルーン、液肥を保管する格納設備
	ガスコンロ・ポンプ・ガス配管用品
	屋外実演用用品 現地イベント開催時に使用
	屋外調理テーブル用木材
	屋外実演用用品 現地イベント開催時に使用
	メタンガス貯気用バルーン
	メタン発酵装置より回収したメタンガスを格納する容器
	液肥保管容器
	メタン発酵装置より回収した液肥保管容器
	イルミネーションライト他
	イベント用LED
	12V バッテリー、配線用品
	メタン発酵装置（ソーラ、バイオガス発電機）蓄電用



Ⓜ バイオガス、液肥格納用ハウス.jpg



Ⓜ 屋外調理用ガスコンロ・ポンプ.jpg



Ⓜ 貯気用バルーン.jpeg



LED イルミネーション ライト



12V バッテリー

宮代町の竹灯籠イベント

私たちの蛭田農園様（注2）に設置しているメタン発酵装置が、活躍しております。12月3日（土）と4日（日）、宮代町の“西原自然の森フェスタ2022”での竹灯籠イベントにおいて、メタン発酵装置から発生したバイオガスによる発電で、バッテリーに充電しそれを使って竹灯籠を16時から18時の間点灯しました。とても明るくてきれいですとの評判でした。会場の風景は以下の [YouTube](https://youtu.be/Y-yK53-wNsQ) を参照してください。

<https://youtu.be/Y-yK53-wNsQ>



緑のボックスがバッテリー。ここにメタン発酵から作られた電気が蓄えられています



宮代町の竹灯籠イベント風景写真

バイガスマイスター®商標登録

本年4月に特許庁に商標登録申請しておりました「バイガスマイスター」が、商標登録 6648744 “バイガスマイスター” 2022/12/6 付で登録されました。

商標登録証については添付1（P7）を参照下さい。

【第41類】

【指定商品（指定役務）】



有機性廃棄物のメタン発酵（バイオガス）処理によるエネルギー回収システムの装置又はシステムの知識、組立、運転、保守の技能又は技量に関する資格認定・資格の付与

バイオガスマイスター[®]研修講座

11月8日に埼玉県宮代町日本工業大学キャンパスにて開催しました、初級講座に引き続き、12月22日、日本工業大学スチューデントラボにて、バイオガスプラント製作技術の実技実習として「第2回 中級研修講座 B：装置技術研修コース」を開催しました。学生14名、教職員5名及び一般参加者1名の参加がありました。

最初に座学で、佐藤茂夫理事より装置全体構造（注3）、各構成機器の機能、組立上の注意等の説明を行いました。その後二班の別れ、本体容器の構成機器の組立、蓋付属機器の組立てを行いました。組立てする中で、一部取合いが合わない、構成機器がぶつかる等の不具合があり、それぞれの対応・処置方法、今後の改善ポイントなどを学び取りました。普段実際の装置の組立て等の経験の機会が少ない参加者にとって、ものづくりの大変さ、品質の作り込みの重要性を体得するまたとないチャンスとなりました。

次回2月ごろには、今回の不具合等を改善し、装置の組み立てを完成し、メタン発酵菌（種菌）を投入し、運転準備をする講座「運転管理研修コース」となります。ご期待ください。ご興味のある方には中級研修講座資料をお送り致しますので事務局までご連絡下さい。

バイオガスマイスター[®]研修講座

B:装置技術研修コース

日時:2022年12月22日 15:00-17:00

会場:日本工業大学 スチューデントラボ

- 内容
- (1)メタン発酵装置の機能と設計
 - (2)200L型メタン発酵設備概略図
 - (3)発酵槽の構造と部品
 - (4)発酵槽の機密性(投入口)
 - (5)発酵槽の機密性(消化液自動放出口)
 - (6)バイオガスの特性
 - (7)ガス配管に関する注意事項
 - (8)ガス貯留バルーンの製作と安全装置

特定非営利活動法人:再生可能エネルギー推進協会
<http://www.repa-npo.com/>

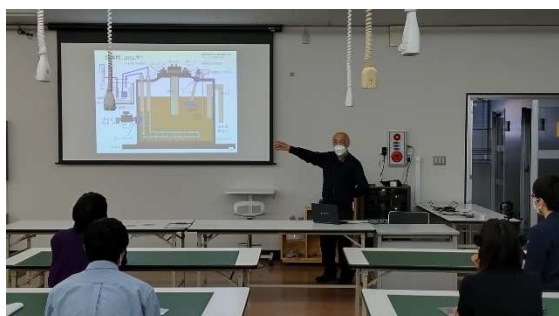
第2回 中級講座 (2022年12月)



研修会会場



組立前の部品



組立作業前の座学風景



容器組立作業のお手本を示す佐藤理事



蓋組立班の作業の様子



作業終了後の講評

注1 宮代町プロジェクトの概要

埼玉県宮代町を拠点として、宮代みやしろSGDsプロジェクト（宮代町プロジェクト）「顔の見える地産地消の食とエネルギーづくり」を展開して4年目に入りました。この間、活動は宮代町に手造りメタン発酵バイオガス化設備を設置し野菜くず・食品残渣の処理ができるようにし、この設備を地域住民（高齢者と障がい者を含む）や学生が管理運転出来るよう進めています。

REPAはメタン発酵処理基礎知識と管理運転技術の研修やバイオガスマイスター（商標登録申請中）認定などの仕組みをつくり展開しております。

また地域で地元と協力して、各種イベントを通じて、地域の農家、レストランシェフ、消費者の顔の見える関係を創出しております。



注2 蛭田農園

不耕起栽培不耕起栽培（Nontillage cultivation, No-till farming）とは、農地を耕さないで作物を栽培する、作物の栽培方法の一つ。最近では世界各国で普及している。不耕起栽培のおかげで、有用な菌類が豊富な表面数十センチの土壌が失われてしまう事態を防げており、新たな作物に肥沃な土壌と水分を提供できている事例もあります。環境保全の立場から、国連食糧農業機関（FAO）なども支援する農法だと言われています。[不耕起栽培 - Wikipedia](#)

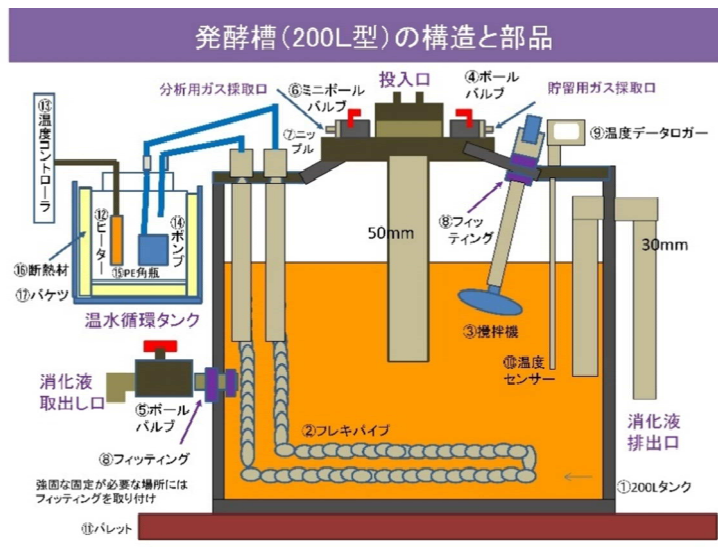
蛭田農園様はこれを具現化しております。

注3 メタン発酵装置概略構成図

今回の中級講座で使われたメタン発酵装置概略図です。

容量が変わっても基本的な構成機器は変わりません。

P5の黄色い容器が発酵槽本体200Litです。



本報告に関するお問い合わせは以下 URL にお問い合わせください。

[ご連絡／お問合せ \(repa-npo.com\)](http://repa-npo.com)

事務局：尾園、保坂



商標登録証
(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

登録第6648744号
(REGISTRATION NUMBER)

商標
(THE MARK)

バイオガスマイスター

指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分
(LIST OF GOODS AND SERVICES)

第41類 有機性廃棄物のメタン発酵（バイオガス）処理による
エネルギー回収システムの装置又はシステムの知識、
その他別紙記載

商標権者
(OWNER OF THE TRADEMARK RIGHT) 東京都渋谷区富ヶ谷一丁目38番5号 株式会社光と
風の研究所内

NPO法人再生可能エネルギー推進協会

出願番号
(APPLICATION NUMBER) 商願2022-033255

出願日
(FILING DATE) 令和 4年 3月 9日 (March 9, 2022)

登録日
(REGISTRATION DATE) 令和 4年12月 6日 (December 6, 2022)

この商標は、登録するものと確定し、商標原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE TRADEMARK IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)
令和 4年12月 6日 (December 6, 2022)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

濱野 幸一



商標登録証

(CERTIFICATE OF TRADEMARK REGISTRATION)

(続葉 1)

登録第6648744号 (REGISTRATION NUMBER)

商願2022-033255 (APPLICATION NUMBER)

指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分

(LIST OF GOODS AND SERVICES)

(第41類) 組立、運転、保守の技能又は技量に関する資格認定・
資格の付与

[以下余白]